

## 2月オープンキャンパスお知らせ

### 2/20(火) パスタ

受付: 17時半~(※夕方開催)

### 2/23(金・祝) 油淋鶏

受付: 9時半~

ぜひ参加して下さい!



**授業を覗いてみよう**  
ある日の授業のこと。この日の実習は**大分県産の食材を取り入れたおにぎり**を作るという内容。  
学生たちは冬休み中に県産の食材を調査し、試作。大葉やしいたけなどを使いこだわりのおにぎりが完成した。試食をしながら反省・評価したりお互いのおにぎりを食べ合い意見交換をしながら、この日の授業は終了した。

## 授業を覗いてみよう

## マナーの勉強



今年も調理師として食事のマナーを身に付けるということで和洋中それぞれでテーブルマナーが行われた。

西洋料理はカフェ・フランセユキさん(大分市府内町3-7-32)で実施。作法はもちろんのこと**食器にまつわる話や西洋料理の歴史**など美味しい料理と興味深いお話しを聞くことができ、充実した時間を過ごすことができた。



## 料理で表現

## 校長コラム

2月3日、本校で「卒業ワーク&ワンプレート展」が行われた。卒業、進級を控えた学生たちがこれまでに身に付けた技術を披露する。それぞれの作品にはテーマがあり、それを料理で表現するのに試作や工夫を重ね、準備してきた。講師や教職員等が審査員となり

評価。また保護者や卒業生、出身校の先生方も出席し、鑑賞した。飴細工、フルーツカット、飾り切りなどでき上がった作品はどれも個性が溢れており、来る人を楽しませた。



(左) 金賞受賞の1年生の足立海斗さん  
テーマは「高嶺の鳳蝶 (アゲハチョウ)」

## 校長コラム

2月4日は「立春」。春が始まる頃とされる。早春の訪れを告げるフキノトウが地面から顔をのぞかせていた。これぞ「旬の食材」。ある料理人によると、2月は「れんこん」を旬の食材にあげている。  
れんこんは断面の形から「**将来の見通しが良い**」の意味が込められ、お祝いごとに欠かせない縁起の良い食材らしい。

7月になると、一万円札の顔は「**渋沢栄一**」。彼は金銭観について、次のように述べている。自分は金持ちになるつもりは毛頭ない。いくら金持ちになったところで、それが社会の人々のためにならなければ無意味であると。要するに、真の金持ちとは**富を社会に還元**できる者ということ。彼は、大金は持つな、仕事は愉快にやれという主義なのである。

自民党の国会議員による「政治資金パーティー裏金事件」。

渋沢栄一は「よく集め よく散ぜよ」と言った。

只今、入学願書受付中!

